

2004年5月24日

東京外国為替市場委員会 第71回会合 議事録

開催日時	2004年2月23日 13:00～15:00
場 所	日本銀行本店 新館9階第1会議室
議 長	荻野 哲司
副 議 長	加島 章雄
副 議 長	梨本 忠彦
書 記	川添 敬
委 員	15名 (別紙)

I. 委員選任および退任の件

荻野議長より、①神田委員から辞意が表明されたこと、②これに伴い委員の公募を行ったところ、下記の方から立候補届のあったことが報告されました。

川手 康弘 (ロイタージャパン)

上記立候補者について、提出書類に基づく審査、立候補者の所信表明を経て、委員による投票が行われ、全会一致で選任されました。

神田委員の辞任に伴い空席となった広報小委員長には、大木委員が立候補し、全会一致で選任されました。また、Code of Conduct小委員長、Eコマース小委員長についても、中島委員、野手委員が辞意を表明し、柳澤委員、花生委員が立候補し、全会一致で選任されました。

II. 小委員会活動報告

1. Code of Conduct 小委員会

中島小委員長より、市場環境の変化に対応するとともに、電子取引に伴う決済方法の変更やACI「The Model Code」の改訂状況をみながら、今後もCode of Conductの内容について必要な検討を行っていく方針である旨が報告され、了承されました。

野口オブザーバーより、Code of Conduct (2003年版オレンジブック) について、配布・在庫状況、収支概要について説明がありました。

2. 運営小委員会

野手小委員長より、綱要の英文案が示され、了承されました。

3. 教育小委員会

今井小委員長より、フォレックス・クラブと共催のセミナー（2/18日開催）について、参加人数、収支概要等についての報告がありました。

4. NDF小委員会

稲村小委員長より、以下の点に関して、シンガポール市場委員会に確認及び提案する意向である旨が報告され、了承されました。

- 1) Disruption Event が起こった際に決済日を決定する際の選択肢（rolling方式と clean up方式）に関し本小委員会の理解を再確認すること。
- 2) 意図的なマニピュレーションを回避することを目的として、Pollingの結果が極端なレートを提示した少数行によって左右されることを防ぐため、最低参加行数を5行から8行へと拡大し、Polling参加行から提示されたレートのうち、上下25%を除いた残り50%の平均をPollレートとする方法を採用すること。
- 3) Confirmation Template Valuation Date 決定のための Valuation Relevant City にアジア域内の金融センターを同列に扱うため、シンガポール以外に東京、香港を追加すること。

5. 決済小委員会

市川小委員長（欠席）に代わり、花生委員より、CLS銀行による為替取引コンファメーション（MT300）廃止の問題点や注意点の大項目として、①取引トラブル発生時の影響、②システム対応遅延に伴う影響、③Third Party取引への影響、④ファンド取引への影響、等を抽出、今後その詳細について小委員会において協議を行う予定である旨が報告されました。

6. 広報小委員会

神田小委員長より、東京外国為替市場委員会の名簿・組織や綱要を本委員会ホームページに掲載した旨が報告されるとともに、今回会合で了承を得た英文の綱要についても同ホームページに掲載する旨が報告されました。

7. 市場調査小委員会

加島小委員長より、EBS社“Prime Broker”の導入について種々検討して来たが、今後派生的な電子取引に関する本委員会としての見解を諸考察として取り纏めるとともに、海外の各市場委員会に対してこれを発出し、その見解を問うことについて、引き続き小委員会で検討している旨が報告されました。

III. その他

(1) 金融市場における業務継続体制構築の取組みについて

井上オブザーバーより、金融市場における業務継続体制構築の取組みに関して、①災害

時における金融市場の機能継続の必要性、②金融市場における業務継続計画（BCP）の枠組み、③日本銀行金融市場局が取り纏めた「市場レベルの BCP に関する検討・対応のポイント」の要点、④本委員会との接点、等を中心に説明がありました。これを受けて荻野議長より、本件の今後の取扱いについては運営小委員会での検討に一任したいとの案が示され、了承されました。

(2) マーケット・レビュー発行について

川添書記より、日本銀行金融市場局によるマーケット・レビュー「東京外国為替市場委員会の活動について―市場参加者相互の協力による市場整備の一例―」が発行される旨が報告されました。

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (2月23日現在)

<委員>

議長	○荻野 哲司	(東京三菱銀行)
副議長・市場調査小委員長	○加島 章雄	(みずほコーポレート銀行)
副議長	○梨本 忠彦	(パークレイズ銀行)
書記	○川添 敬	(日本銀行)
運営小委員長	○野手 弘一	(三井住友銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS デイリング リソース ジャパン)
教育小委員長	○今井 雅人	(UFJ 銀行)
法律問題小委員長	○武田 敬一郎	(三菱信託銀行)
決済小委員長	市川 亨	(みずほ銀行)
NDF 小委員長	○稲村 秀彦	(シティバンク)
Code of Conduct 小委員長	○柳澤 義治	(ステート・ストリート銀行)
E コマース小委員長	○花生 浩介	(ロイヤルバンクオブ スコットランド)
	○中島 尚彦	(スタンダードチャーター銀行)
	○河野 文彦	(野村証券)
	竹川 雅祥	(メリルリンチ日本証券)
	○伊藤 一雄	(トウキョウフォックス上田ハロー)
	○川手 康弘	(ロイタージャパン)

<オブザーバー>

○野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○井上 哲也	(日本銀行)
○寺澤 英光	(東京三菱銀行)
○竹中 浩一	(みずほコーポレート銀行)

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。